

議会広報

かみいち

2025
43号
令和7年4月15日



審議の要点.....P2~3
委員会報告.....P3~4
一般質問.....P5~8
追跡レポート.....P8
研修報告.....P9
特集「上市町の公共交通」◦◦P10~11
町民の声.....P12

(写真) かみいちTAMARIBA
1月12日(日) もう中学生の段ボールアート教室

発行 / 上市町議会
編集 / 議会広報特別委員会



令和7年(2025年)3月定例会審議の要点

3月定例会は、3月4日(火)から3月19日(水)までの16日間にわたり開かれました。一般会計・特別会計・企業会計の当初予算8件、条例の制定・一部改正・廃止あわせて15件、補正予算10件、その他1件、人事案件1件、議員提出議案1件の合計36件の議案について審議を行い、議案はすべて原案どおり可決・承認、適任としました。陳情1件は趣旨採択しました。

令和7年度 当初予算

一般会計：110億9800万円
特別・企業会計：93億6839万円

注目事業

凡例 新：新規事業 拡：拡充 継：継続

子育て

- 新 3歳未満児第2子保育料無償化事業 1000万円
- 新 ヤングケアラー実態調査事業 99万円
※ 具体的な支援に繋げるための実態調査を予定

教育

- 継 小中学校給食費無償化事業 7386万円
- 北アルプス自主文化事業費補助金 1288万円
※ 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会、文化講演会（近藤サト氏）など
- 新 児童生徒1人1台端末更新事業 1024万円
※ 小中学校の児童生徒のタブレット端末を一斉更新

農林業

- 拡 薬用植物（シャクヤク）生産推進事業費補助金 42万円
※ 新規栽培等拡大助成、継続栽培助成に加え、薬用植物指導センターの洗浄機等利用料の1/2を助成

移住・定住支援

- 拡 空家解消特別推進事業（0円空家バンク） 650万円
※ 登録者への補助として不用品処分支援を上限額10万円にアップ

安全・安心

- 新 防災行政無線整備事業 4億6873万円
※ 2か年継続事業 令和7年度は、親局、中継局、子局の機器製作を実施
- 新 洪水ハザードマップ更新事業 671万円
※ 令和3年度の水防法の改正を受けて、新たな浸水想定区域図を作成

健康づくり

- 新 骨粗鬆症ゼロ事業（誕生月ワンコイン健診） 200万円
※ 男性（60～70歳）・女性（40～70歳）の誕生月に骨密度検査を500円（LINEクーポンは400円）で受検できるクーポンを発行

つながる上市

にぎわう上市

ささぐえあう上市

上市町こどもの権利条例を制定

子どもたちがふるさと上市町に誇りをもって幸せに暮らしていくことができるように子育て支援をより一層推進し、子どもたちに関わる全ての人々が、こどもの権利を十分に理解し、健やかな成長を支援する環境を整備するための条例制定に全会一致で可決した。

条例制定にあたっては、こどもの意見を盛り込み、大人へのメッセージを表す前文を置いた。

〈主な内容〉

- ・子どもが成長するために特に大切な権利として保障されなければならない権利について定めている。
- ・子どもに関わる者の役割について、町、保護者、町民等及び学校関係者の役割としてそれぞれ規定している。
- ・こどもの意見表明及び社会参加の機会の確保、虐待、体罰等の防止、いじめへの対応など基本施策を規定している。



本会議の様様を上市町公式 YouTube で公開中

本会議 (3/4)
提案理由



本会議 (3/10)
一般質問前半



本会議 (3/10)
一般質問後半



本会議 (3/19)
委員長報告・討論・採決



本会議の審議結果は
こちらから↓



予算特別委員会

総務課

防災無線の中継局を笠尻山から役場へ移動することで電波障害は起きないか。

調査の結果問題はなかった。

企画課

地域公共交通確保維持改善事業とは。

富山地方鉄道鉄道線への安全輸送対策の補助金。レールや枕木の交換、踏切、安全輸送設備の更新などに、国、県、沿線市町村で3分の1ずつ協調支援を行う。

教育委員会

黒川遺跡について今後の見通しは。

令和7年度で整備を一区切りし、令和8年度以降、新たに整備計

画書を作り直して整備していく。

財務課

ふるさと応援寄附金の今年度の納付額はいくらか。

令和7年2月末時点で約1600万円である。

かみいち総合病院

骨粗鬆症ゼロ事業について、なぜこの事業を始めることとなったか。

骨粗鬆症の潜在患者が多数いる中で、予防含めいかに骨折となる前にくい止めるかが重要と考えたため。

建設課

下水道森尻処理区と中新川公共下水道の接続工事はあと何年かかるか。

概ねあと3〜4年と考えている。

福祉課

障害児通所支援費の内容は。

障害を持つ未就学児の発達に合わせた支援を提供する事業所や、障害を持つ小学生児童が通う放課後デイサービスなどへの支援。

産業課

新法人伴走支援事業の今後の方向性は。

都市圏の事業者と町の事業者が連携して行うサービスを新たに引っ張って来たり、空き店舗の改修に向けたビジネスとしての事業提案を検討する。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決。

委員会報告

総務教育 常任委員会

総務課

防災資機材整備事業で導入予定の停電用電源、組立式トイレ、ベビーケアルーム等について。

停電用電源は2セット購入予定。
組立式トイレのうち自動圧着式トイレは電源が必要なため、電源が無くても非常用袋で使用できる組立式トイレを増強する。

ベビーケアルームは2セット購入し、公共施設に設置する予定。

企画課

町の企業で社内結婚を推進するような動き、働きかけは出来ないか。

イベント案内は企業へもPRし、積極的な参加を促している。

なお、恋活事業として予算化はしていない

が、少子化対策は重要と考えており、地域おこし協力隊のイベントの中でさりげない形での恋活を盛り込んだ事業ができればと思っている。

財務課

ふるさと納税の返礼品の1番人気は。



コシヒカリ5kg

1位、2位が米となつている。一般農家でも手を挙げてもらえれば返礼品として扱うことができるため、新年度に向けて提供できる体制を整えたい。

また、上市町は海はないが昆布締めも最近人気がある。

教育委員会事務局

白萩西部小学校にできる特別支援学級は。

現在、特別支援学級で知的障害に対する学級が一つあるが、自閉症情緒障害に係る支援級を新たに開設する。

◎報告

小中学校教員支援派遣事業の教職員人材バンクにおいて、滑川市、上市町、舟橋村で新年度から共同運用することになった。現在、支援員として20名が登録している。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で承認・可決。所管事務事項の継続審査は了承。

産業厚生 常任委員会

かみいち総合病院

文書交付手数料の値上げを今行う理由は。

当院は文書交付手数料を低く設定しており、県内で一番高い病院と当院との開きが目立ったことから、平準化を図るため。

福祉課

上市町乳児等支援事業の利用料や利用時間は
どうなるのか。

この事業は令和8年度からの新たな給付事業であり、利用料やひと月あたりの利用時間の上限はまだ決まっていない。

◎報告

「上市町こども計画」は、こども・若者を権利の主体として尊重し、ライフステージに
応じて若い世代の視点に立った切れ目ない支援を図ることを目的とし、令和7年度から5
か年計画とする。

町民課

町民課の介護予防教室は、福祉課でも同様の事業を行っているため、整理してはどうか。

この事業は福祉課の保健師と連携しており、令和7年度は事業の回数を増やすことができるよう調整、検討していきたい。

産業課

大坪企業団地で地役権を設定することだが、鉄塔は移動せずそのままとするのか。

鉄塔は比較的新しく、また沿線の企業に

電力供給しており、移設には相応の費用が必要となるため、移動をさせないこととした。地役権設定には建築制限がかかるが14・6mまでの建物は建築可能である。

建設課

通学路の歩道の除雪を地域で協力して除雪するため、町で除雪機の貸し出しをする予定はあるか。

県補助金を活用して除雪機を買い、地域ぐるみで除雪している地域がある。町で機械を用意するには、費用面を含めて検討が必要である。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で承認・可決。陳情第1号については全会一致で趣旨採択。所管事務事項の継続審査は了承。

一般質問



當波紀子 議員

地鉄の利用促進

議員 富山地方鉄道線への助成金を予算化しているが、もっと利用促進案を考えてはどうか。

企画課長 富山地方鉄道の鉄道線は、通勤・通学をはじめとする町民の生活の足として重要な役割を担っていることに加え、他の自治体との間を結ぶ唯一の公共交通機関であることから、厳しい収支状況を踏まえ、新年度予算では県や沿線自治体と一体になって物価高騰への支援も行うこととした。
しかしながら、根本

富山地方鉄道 利用促進案

鉄道線

的に課題を解決するためには、やはり利用者増により活性化を図ることが不可欠である。令和7年度は既存の交流事業等の中で、地域おこし協力隊とも協力し、電車利用と絡めて楽しく公共交通を利用するお出かけイベントの実施を検討するほか、利用が好調な新相ノ木駅パークアンドライド駐車場の拡張の可能性についても検討していく。

ただ、何より大事なものは、町民に自らすすんで地鉄に乗る機会を増やす意識を持つてもらうことだ。
町でも利用のきっかけや意識づくりに精一杯努めていくが、個人個人の生活の中で公共交通を利用してお出かけする理由や機会を作ることが地鉄の存続に繋がっていくはずだ。

町民にも「自分ごと」として積極的に利用してもらうことで大切な公共交通機関を守っていきたいと考える。



富山地方鉄道と立山連峰

〈その他の質問〉

- ・ 林野火災の予防対策
- ・ 上水道釈泉寺橋添加管

一般質問



碓井憲夫 議員

学校の一極集中は校区をさびれさせないか

議員 100億とも考えられる多額の資金を投入して一極化にしろくても、校区にある既存の学校を分散して使うことを提案する。

「校区を残し、借金を残さない」ことを検討しなければならぬ。

町長 既存校舎の分散利用については、施設の老朽化が進んでいるのは上市中央小学校だけというわけではなく、上市中学校の建て替えや他の小学校の大規模改修も、時をおかず問題になることが見

借金を残さず 校区を残すために

込まれるため、これらの大きな課題に対応すべく一つの校舎へと集約する義務教育学校の建設という方針になったことをご理解いただきたい。

義務教育学校の建設は、多額の資金を要する事業となるが、これからの町を支える子ども達を育むための必要不可欠な投資である。なお、建設を進めるにあたっては、身の丈にあった適正な規模を目指すとともに、財源は補助金や有利な起債を最大限活用して、極力町の負担を減らしたいと考えている。

過去に統合があった学校 (一部)

	統合校	現在
昭和33年	音杉小・上市小	上市中央小
昭和35年	白萩中・上市中	上市中
昭和43年	不動中・上市中	上市中
昭和58年	柿沢小・大岩小	陽南小

出典：新上市町誌

〈その他の質問〉

- ・ 上市町に移住し農業をはじめようという若者への町独自の支援を

一般質問



椎名寛子 議員

財政についての認識・見通し・歳出削減

議員 財政状況と今後の見通し及び令和7年度予算における歳出削減の取組みを問う。

町長 令和5年度の実質公債費比率は14.2%で、令和4年度より0.6ポイント減と改善している。県の起債発行許可団体となる18%を下回っており、今のところ健全な財政状況であると認識している。令和8年度から大坪地域北工業団地整備工事費、令和9年度から防災行政無線整備工事費の起債の償還が

財政状況について

始まるため、令和8年度決算以降は15%前後で推移すると見込んでいる。

令和7年度当初予算は、基金を例年以上に繰り入れる厳しい予算編成だが、国の令和6年度補正予算を活用し、いわゆる15ヶ月予算として予算額を確保したほか、緊急性に乏しい事業の先送りや補助率の高い国県支出金と有利な起債を活用することで、財源の確保と歳出の削減を図っている。今後も健全な財政運営に努めていく。

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	道府県:3.75% 市区町村: 11.25%~15%	道府県:5% 市区町村: 20%
連結実質赤字比率	道府県:8.75% 市区町村: 16.25%~20%	道府県:15% 市区町村: 30%
実質公債費比率	25%	35%
将来負担比率	都道府県・政令市:400% 市区町村: 350%	
資金不足比率 (公営企業ごと)	20%	経営健全化基準

▶一般社団法人
地方債協会HPより

一般質問



酒井一好 議員

人工透析の後処理排水対策

議員 透析医療機関からの排水による下水道腐食損傷事例が新聞報道された。かみいち総合病院での状況と対策は。

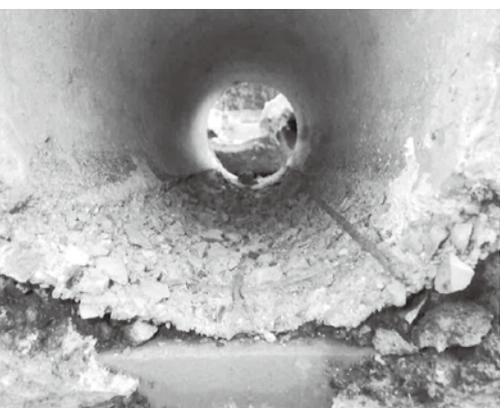
かみいち総合病院による
下水管の腐食損傷予防

総合病院事務局長

かみいち総合病院透析センターでは、18床の血液透析装置を稼働している。これらの装置は日常のメンテナンスとして、その日の診療終了後に、洗浄液を用いて機器内部を洗浄している。この洗浄液は、そのまま排水すると、コンクリート製の管渠を損傷させるおそれがあるため、水と合わせ

て希釈して排水している。実際の排水時のペーハー値は6から8で、排水基準値の5超え9未満の範囲内に収まっており、排水には問題がないものと認識している。

この度、透析水が排水される直近の下水道公共ますや、下流のマーンホール内を中新川広域行政事務組合に依頼し点検してもらったところ、特段コンクリートの腐食は無かったことを確認している。引き続き、定期的に排水の状況を確認し、下水道管に影響がないよう対応していく。



損傷した下水道管
(出典…東京都下水道局)

それがあつたことを確認している。引き続き、定期的に排水の状況を確認し、下水道管に影響がないよう対応していく。

＜その他の質問＞

・Lアラートの取組み

一般質問



廣田泰三 議員

議員 農家の高齢化、

後継者不足による就農

人口減少対策としての

営農組合等の法人化は、

産業課長 農業従事者

の高齢化や後継者不足に加え、近年のエネルギーや肥料価格高騰など農業を取り巻く環境は厳しい状況にあり、全国的に経営規模縮小や廃業を検討する農業者が増えている。

町としては地域の中核経営体いわゆる「認定農業者」の経営規模拡大を進めてきた。「認定農業者」とは農業経営基盤強化促進法に基づき、町が認定した農業経営改善計画を

農家の農業法人化の推進



農作業の様子

有する農業経営体のごとで、農業機械や設備の購入に係る各種の補助制度などが重点的に講じられる。

法人化は体制の強化や持続的な発展のために有効な手段の一つと考えられるため、今後とも、町の農業振興と農地の保全を図り、各経営体のニーズに合わ

せて法人化の支援にも努めていく。

〈その他の質問〉
地域おこし協力隊に
関して

- ・これまでの定住・定着実績
- ・令和7年度採用予定の地域おこし協力隊の募集経緯と活動分野
- ・各隊員の定住・定着の見込み

一般質問



松谷英真 議員

議員 来春の3校統合

や、義務教育学校の建設

に向けた計画作成と

3期目に向けた中川町

長の意気込みと決意を

伺う。

町長 多くの方々にご期目に向けて励ましをいただき、熟慮に熟慮を重ね、3期目に臨む決意をした。

年間に生まれてくる赤ちゃんは約70人で1校あたり12人前後、実際は中央小学校で半数をしめる。現在、白萩西部小と陽南小は複式学級となつていますが、臨任教師の確保も困難である。

誰が問題提起をする

3期目の町長選挙への決意は

のか、犠牲になるのは子ども達だ。どんな教育環境が子ども達にとつて最良なのか校区別に討論会を開催し、「複式学級は絶対に嫌だ」など意見を頂いた。

再編統合の理由に、中央小学校と中学校の老朽化が進んでいることもあり、小中一貫の義務教育学校整備を決意した。財政計画を町民に提示することが使命である。

かみいち総合病院についても存続させる強い決意を表明している。「総合病院応援基金」も4000万円を超える寄付を賜った。3人目の保育料の無償化や、小中学校の給食費の無償化も続ける。

また、大坪工業団地の造成を通して町の活力を作り出す。

引き続き町民の満足度の向上に努めていく所存であり、力強いご支援をお願いしたい。

議員 中川町長は自民党からの推薦を要請され、満場一致で決定をした。上市町の未来が明るくなるよう、教育環境の整備と、100億を超える一大事業を成し遂げるため、計画を進めて頂きたい。



かみいち総合病院

一般質問



廣田 透 議員

地域おこし協力隊
によるインバウンド
対応は

議員 富山市がニュー
ヨーク・タイムズ紙に
紹介され、隣接する上
市町へのインバウンド
需要が高まっている。
4月以降新しく加わる
地域おこし協力隊は、
多言語が話せるとのこ
とだが、インバウンド
への対応は可能か。
また、インバウンド
対応のツアーは企画す
るか。
また、地域おこし協
力隊の拠点はどこか。
企画課長 新年度か
ら、地域おこし協力隊
員として新たに4名が

インバウンド対応

加わり、そのうち3名
はアメリカ、スペイン、
中国の外国籍で、各国
の言語に加え日本語も
話すことができる。こ
の多言語に対応できる
状況は、町を訪れるイ
ンバウンド観光客への
サービスにおいて非常
に大きなメリットにな
ると考えている。

着任後、隊員への観
光案内の研修を定期的
に実施し、知識を深め
てもらい、観光分野で
も貢献してもらえよう
に取り組んでいく。
また、3名の外国籍
の隊員は観光の他にも
アートやスポーツ、
山、料理など様々な分
野に興味を持ってお
り、今後の活動を進め
ていく中で、それぞれ

の強みを活かしたイン
バウンドツアーの開催
も前向きに検討してい
く。

活動の拠点として、
観光関連は観光協会や
ガイドグループ、教育
分野では、地域の公民
館等で絵画教室や外国
語講座などを想定して
いる。



大岩の滝行

〈その他の質問〉

・ロケーションマップ
の作製

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

釈泉寺円筒分水槽にベンチの設置を

令和4年3月定例会一般質問

その後

国登録有形文化財として正式に登録された円筒分水槽を、ベンチに腰を下ろしてゆっくり眺められます。



役場内にオムツ交換所を

令和6年9月総務教育常任委員会

その後

1階多目的トイレ内に、折りたたみ式オムツ交換台が設置されました。お子様連れでも安心して、お越し頂けます。



令和6年度市町村議会議員研修「人口減少社会における議会の役割」
 (令和7年2月3日～5日 全国市町村国際文化研修所)

「人口減少社会における議会の役割」

高齢者人口がピーク

を迎える2040年頃までに、少子高齢化社会が招くインフラの老朽化、労働力不足や担い手不足などにより、多くの深刻な問題の顕著化が懸念される。この研修では、これらの状況を理解するとともに、人口減少下の地方自治体、地方議会として期待される役割や今から取り組むべき課題について研修した。

「学びの内容とポイント」

・人口問題の将来の推計に利用可能な各種ツールやWEBサイト等の活用の仕方を学んだ。これは上市町の各町内ごとの人口推計まで地図上に表示でき、上市町の将来問題の解析に活用したい。

・人口減少の抑制対策や、人口減少社会でも住みよい街づくりの取り組み例として南砺市の田中市長の講義を受けた。大変参考になるものばかりで、上市町でも応用できる内容も多いと感じた。また、我々関係者の情熱が大事である。

・少子化問題は、経済・雇用の影響が大きく、根本的な解決は政府の大胆な経済施策が必要である。自治体自体で出来る施策はどの様なものか調査研究が必要である。

・地方分権改革の推進と地方議会の現状と課題について認識を新た

にした。少子化時代の行政・議会、住民、企業、教育機関等の多様な主体が各々の得意分野の社会課題を解決する共創社会を目指すべきと考えられる。

「所感」

人口減少社会は複雑な問題が絡み合った現象であり、難しい内容であることを強く認識できた。地元の状況を自身で分析・考察する手法を学ぶことができ、しつかり復習し研究したい。小グループに分かれての演習では、他自治体議員との交流ができてとても有意義であった。今回の学びを今後の政策提言、質問等に活かしていく所存である。

(酒井一好)

町村議会クリニック研修報告 全国町村議員会館 (2月14日)

令和7年2月14日に東京で議会広報研修クリニックを受講した。

この研修は、議会広報紙を広報コンサルタントが評価し、改善点などを指摘するもので、当議会は2年に一度参加している。

今回は、発刊10周年の記念号となる第40号を評価してもらった。

良い点として、写真とイラストをクッションにして、上手く配置され、違和感なく読むことができたなど、

オーソドックスではあるが、しつかり伝えようとする意志を感じる紙面であるとの評価をいただいた。

また、指摘事項として、いろいろな災害が多発する昨今だから、災害への周知は丁寧

に、周期的に掲載すべきであるなど内容的なことや、一般質問のコーナーで掲載している議員の写真は、正面から柔和な表情で掲載すべきこと、また町民の声のコーナーでの町民の写真については、証明写真のようなので動きを表現してほしいなど技術的な面での指摘をいただいた。

今回のクリニックを受講して、「スツと読んでサツと理解できる文章にして、読み手の負担を減らせ。」という講師が言った一節が耳に残った。優れている点については、今後

も向上を目指し、指摘を受けた点については、広報委員会で議論して、改善をしていきたいと考えている。

また、その後の意見交換会では、互いの自治体をよく知り、議会広報活動を高めあつていくための有意義な情報交換ができ、今後の活動に活かしていきたいと、強く思った。

評価対象の議会広報40号



(寺西庄司)

特集 上市町の公共交通

私たちの生活の足として、車は欠かせないものとなっています。自分たちの行きたい時に行きたい場所まで連れて行ってくれる便利な乗り物ですが、いざ乗ることが出来なくなった時、私たちの足となってくれるのが公共交通です。

かつて車が少なかった時代、電車やバスを多くの人が利用していました。

最近ではまち中を走るバスに、1～2人の乗客の姿が確認できる程度です。

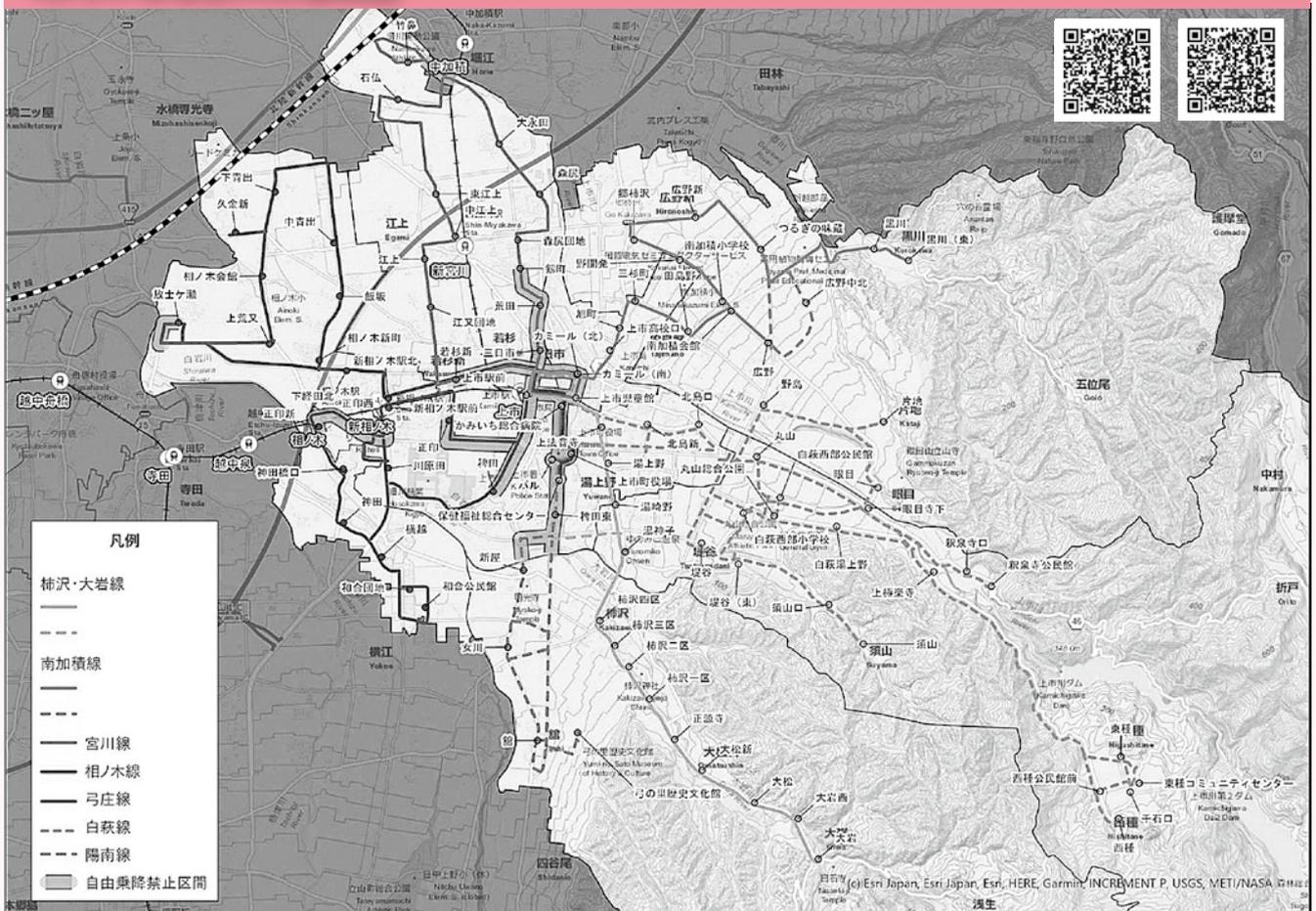
これからも公共交通を存続させるためにどうあるべきなのか。まずは町の現状と課題を探ります。

現状 (資料は、上市町公共交通計画より抜粋)

図表 令和4年度における便別乗車人数及び乗客1人に対する町の財政負担額

	大岩・柿沢線	南加積線	宮川線	相ノ木線	弓庄線	白萩線 (デマンド運行)	陽南線 (デマンド運行)
1便あたりの平均乗車数 (人)	1.49	5.47	3.19	5.22	5.87	0.94	0.32
乗客1人に対する町の財政負担額 (円)	885	561	914	699	977	4,411	12,493

町内の地域公共交通網図



病院や買い物にバスで出かけると… (例 弓庄線)

	第2便	第3便
パル	9:01	13:16
かみいち総合病院	9:03	13:18
∫	∫	∫
かみいち総合病院	9:37	13:52
パル	9:39	13:54

帰るためには
3時間以上の
間がある！



図表 65歳以上の車(運転)による外出状況 (%)

買物	通院	通勤
94.2	91.8	92.1

高齢者の90%以上が
マイカーで移動している

町民の声

- 運行本数が少なく、空いた時間がつぶせない
- バス停までの200メートルが歩けない
- ルートの空白地なので乗れない
- 予約が面倒 (デマンド運行の場合)
- タクシーより運賃が安いから利用しやすい
- 乗客が少なく空気を運んでいるように見える



課題

これらの現状から、次の課題が浮かび上がってきました。

- バス停までが遠いことや利用したい時間帯にバスがないなど利便性が悪い。
- 主に旧町部など道幅が狭いところはバスが通っておらず、利用できない町民がいる。
- 実績によると、スクールバスを除く時間帯については乗車率の低迷が続いている。
- 町民の90%以上が移動手段に自家用車を利用し、公共交通を利用していない。

近年では高齢者の交通事故の増加もあり、免許を返納する高齢者が増えていくことが予想され、今後公共交通の必要性は高くなるものと考えられます。

どうすれば便利に公共交通を使えるのか、今後の在り方を考えていきたいと思います。

(廣田 透)

※ 次号では他市町の取組みを紹介予定です

町民の声 紹介



法音寺
酒井千紗さん

● **議会に期待することは**
教育分野に期待しています。上市町は小学校の英語教育に独自のフォニックスを導入しているのが素晴らしいです。幼児教育から一貫性のあるプログラムがあれば素敵ですね。上市町にいなながらグローバルな考え方を養える取り組みが増えることも期待しています。
町には子どもの学びの機会をたくさん応援してほしいです。

● **議会に期待することは**
2014年に、上市町に引越してきました。綺麗な山を見ながら生活できる豊かさに魅力を感じています。裏庭で烏骨鶏を飼い始め7年。鶏がトリもつご縁は面白く、県内外に心通う友人が出来ました。
県外の方へ贈り物をする際、とても喜ばれたのが里芋です。見た目は地味ですが、一度食せばその美味しさに魅了され、次の年には「今年も里芋を」と催促の電話が鳴ります。また、ボランティアワークで『きらきらのたね』という子どもたちの活動をしています。去年は着物イベントでたくさんの方々に応援していただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。



湯崎野
有吉朋子さん

● **議会に期待することは**
令和8年度から子供の教育環境が変わる中、小規模校の良さを守り、子供第一主義の視点で支援を強化してほしいです。また、無農薬米の販路拡大に向けた支援もお願いしたいです。地域活性化につながるよう、協力を期待しています。
3年前に県外から上市町へ移住してきました。夫は地域おこし協力隊員として活動し、農業の事を学ばせてもらいました。現在は自然栽培という農法で無農薬米を栽培しています。私はかみいち総合病院に勤務しています。移住後に2人目を出産し、家族4人で自然豊かな環境で生活をしています。夫婦共に、地域とのつながりを大切に、町に貢献したいと考えています。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。



お知らせ

「声」の募集

町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

議会会議録検索

<http://www.town.kamiichi.toyama.dbsr.jp/>



議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 酒井 一好 |
| 副委員長 | 富波 紀子 |
| 委員 | 廣田 透 |
| | 椎名 寛子 |
| | 廣田 泰三 |
| | 松本 寛 |
| | 寺西 庄司 |

編集後記

暖かい日が増え、春の訪れを感じる季節になりました。
心地よい陽気の中、新年度を迎えて慌ただしく過ごされている方も多いのではないのでしょうか。

今回の広報紙では「上市町の公共交通」について特集しました。町民の皆さんがより便利に利用できるよう、町に合った先進的な取り組み等を取材し、将来において持続可能な快適に移動できる公共交通を目指し、提案していきたいと思えます。
移動がもっと快適になれば、町の暮らしもより豊かになりますね。(松本寛)



連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-2550 FAX076-472-1115 ホームページ<http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>

